

日 薬 業 発 第 40 号

令 和 5 年 5 月 1 日

都道府県薬剤師会 担当役員 殿

日 本 薬 剤 師 会

副会長 森 昌 平

令和5年5月8日以降における新型コロナウイルス感染症治療薬の保険調剤について
(公費支援措置の対象となる保険処方箋の取り扱い) 【情報提供】

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和5年5月8日より、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の取り扱
いが5類に変更されます。これを踏まえ、新型コロナウイルス感染症治療薬（保険薬
局においてはラゲブリオカプセル、パキロビッドパック、ゾコーバ錠が対象。在宅患
者の場合はベクルリー点滴静注用もあり得る）が投与された場合には、同9月末まで
の間、薬剤費の全額を公費支援の対象とする措置が講じられます（すなわち、当該薬
剤料に係る患者負担は生じません）。

しかし、保険医療機関において当該治療薬の処方箋交付を行う場合、医療機関側
では公費支援措置の対象となる診療報酬点数項目がないことから、必ずしも保険処方
箋の「公費負担者番号」欄等に該当番号（28）が記載されるわけではありません。

そのため、保険薬局において当該治療薬の投与に係る処方箋を受け付けた場合は、
該当公費負担者番号等の記載の有無に関わらず今般の公費支援措置の対象患者として
取り扱い、一部負担金の計算やレセプト請求において誤りが生じないように対応いただ
くことが必要です。

つきましては、貴会会員へご周知いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上
げます。